



省カ省人化

Level4 Mobility

プラットフォーム

くるLink CAR ID 1000009

SH線前
交差点前
ガントリー
ANSHIN館
車庫

時刻	100003		100009		100015		100017	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
開門	08:13	08:13	12:02	12:03	16:44	-	17:48	-
閉門 (最終)	08:14	08:17	12:03	-	16:45	-	17:50	-
到着	08:16	08:19	12:05	-	16:47	-	17:52	-
発車	08:17	08:21	12:06	-	16:48	-	17:53	-
新渡戸のぞき	08:19	08:22	12:08	-	16:50	-	17:55	-
乗降時間	08:20	08:24	12:09	-	16:51	-	17:56	-
乗降時間	08:22	08:25	12:01	-	16:53	-	17:58	-

CONDITION: 手動, F7駆, 未通信, 異常発生, 停車, 急行

SIGNAL: REMAINING 25 Sec



日本信号は、鉄道信号及び道路交通信号メーカーとして
安全で快適なモビリティ社会の実現に取り組んでいます。

地域公共交通の課題

「地域の足」
「観光の足」の確保

「交通空白」の解消

持続可能な地域交通の
維持・活性化

人手不足
の解消

協調型自動運転に向けたインフラ設備を開発

Level4 Mobilityプラットフォーム

バスや小型モビリティの運行支援

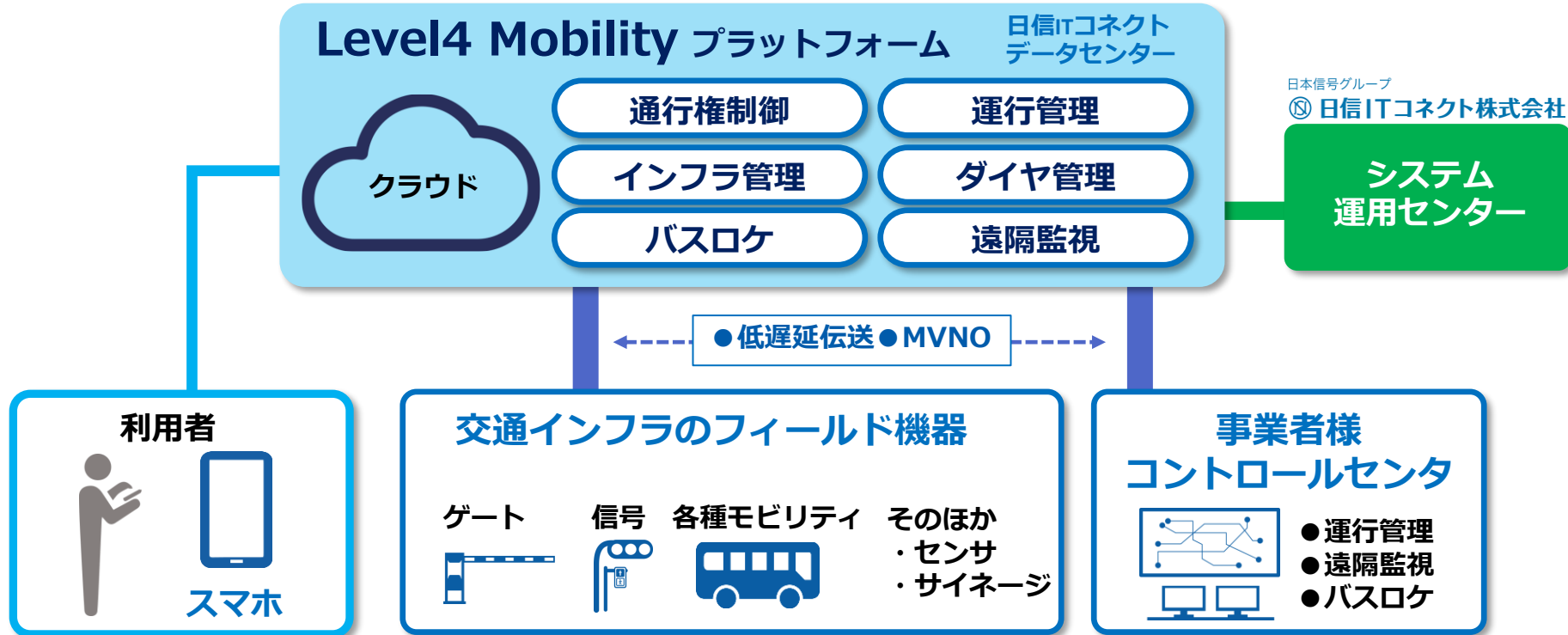
- 運行管理
- 走行ルート指示
- 車内監視
- 遠隔制御
- 決済サービス

路側設備からの安全支援

- 信号の現在灯色など、リアルタイムに車両へ通知

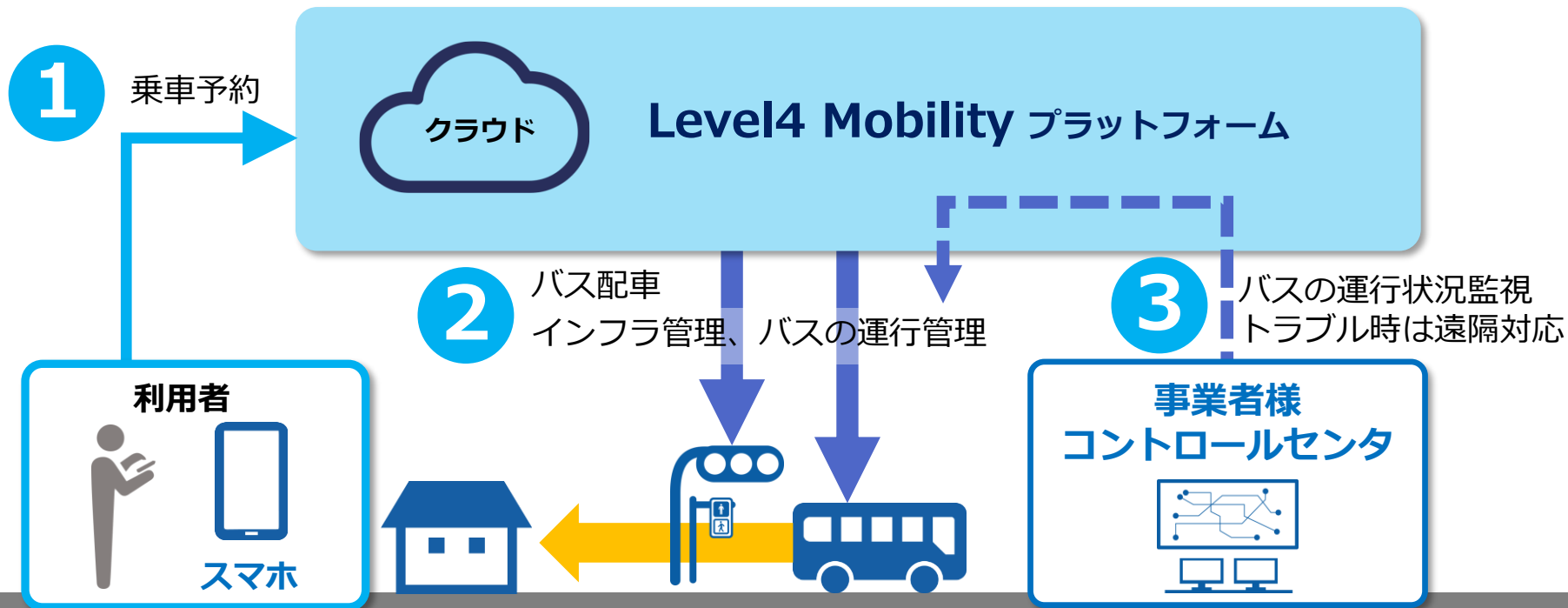


地域の交通インフラのフィールド機器と事業者様、利用者をクラウドでつなぎ、バスや小型モビリティの運行システムを構築します。





利用者がスマホ等で乗車予約を行うと、クラウド上のLevel4 Mobilityプラットフォームがバス配車を行い、インフラとバスの運行を管理します。
また、コントロールセンタでは、バスの運行状況を監視し、トラブル時には遠隔で対応します。





Level4 Mobility プラットフォーム

低遅延伝送技術 比較動画

NIPPON SIGNAL

2024/08/28
宇都宮市内公道



◁ 実際の車窓

左音声・実際の車窓で収録



△ 現行品 (映像配信装置)



△ 確認対象品 (SpaceConnects)

右音声・確認対象品で伝送